

電気料金メニュー一定義書

【ハジメテオクトパス】

TG オクトパスエナジー株式会社

小売電気事業者登録番号：A0793

2022年10月11日実施

目次

1 実施期日3
2 定義3
3 適用条件4
4 供給電気方式、供給電圧および周波数4
5 契約電流および契約容量4
6 電気料金6
7 適用期間7
8 契約電流、契約容量または電気料金メニューの変更7
9 ハジメテオクトパスの定義書の変更および廃止8
10 単位および端数処理8
付則9
1 1万円割9
別表11
1 燃料費調整11
2 契約容量および契約電力の計算方法13

電気料金メニュー定義書【ハジメテオクトパス】（以下「ハジメテオクトパスの定義書」といいます。）は、当社の電気需給約款（以下「電気需給約款」といいます。）にもとづき、電灯または小型機器をご使用のお客さまへ電気を小売するときの料金その他の条件を定めたものです。

なお、ハジメテオクトパスの定義書に定める基本料金、電力量料金、および燃料費調整における基準単価の金額は、全て消費税等相当額を含みますが、消費税率が改定された場合は、改定後の消費税率にもとづき精算します。

契約締結にあたっての供給条件の説明、契約締結前の書面交付および契約締結後の書面交付を行う場合は、インターネット上の開示、電子メールの送信または書面の交付その他当社が適当と判断した方法により行うことについて予めご承諾いただきます。

1 実施期日

ハジメテオクトパスの定義書は、2022年10月11日より実施します。

2 定義

次の言葉は、ハジメテオクトパスの定義書において、それぞれ次の意味で使用します。なお、電気需給約款に定義される言葉は、別段の定めがない限り、ハジメテオクトパスの定義書においても同様の意味で使用します。

(1) 貿易統計

関税法にもとづき公表される統計をいいます。

(2) 平均燃料価格計算期間

貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき平均燃料価格を計算する場合の期間とし、毎年1月1日から3月31日までの期間、2月1日から4月30日までの期間、3月1日から5月31日までの期間、4月1日から6月30日までの期間、5月1日から7月31日までの期間、6月1日から8月31日までの期間、7月1日から9月30日までの期間、8月1日から10月31日までの期間、9月1日から11月30日までの期間、10月1日から12月31日までの期間、11月1日から翌年の1月31日までの期間または12月1日から翌年の2月28日までの期間（翌年が閏年となる場合は、翌年の2月29日までの期間とします。）をいいます。

3 適用条件

ハジメテオクトパスの定義書にもとづく電気料金メニュー（以下「ハジメテオクトパス」といいます。）は電灯または小型機器をご使用のお客さま向けのメニューとし、次のいずれにも該当するものに適用します。

- ① 契約電流が 10 アンペア以上であり、かつ、60 アンペア以下であること。または、契約容量が 6 キロボルトアンペア以上であり、かつ、原則として 50 キロボルトアンペア未満であること。
- ② 1 需要場所において動力をご使用のお客さま向けのメニューとあわせて契約する場合は、契約電流または契約容量と契約電力との合計（契約電流の場合、10 アンペアを 1 キロワットとみなします。契約容量の場合、1 キロボルトアンペアを 1 キロワットとみなします。）が 50 キロワット未満であること。

ただし、1 需要場所において動力をご使用のお客さま向けのメニューとあわせて契約する場合で、お客さまが希望され、かつ、当社が認めたときは、①に該当し、かつ、②の契約電流または契約容量と契約電力との合計が 50 キロワット以上であるものについても適用することができます。この場合、一般送配電事業者は、お客さまの土地または建物に変圧器等の供給設備を施設することができます。
- ③ 動力をご使用のお客さま向けのメニューとあわせて契約せずに、動力を使用しないこと。

4 供給電気方式、供給電圧および周波数

供給電気方式および供給電圧は、交流単相 2 線式標準電圧 100 ボルトもしくは 200 ボルトまたは交流単相 3 線式標準電圧 100 ボルトおよび 200 ボルトとし、周波数は、標準周波数 50 ヘルツとします。ただし、技術上やむを得ない場合には、交流 3 相 3 線式標準電圧 200 ボルトとすることがあります。

5 契約電流および契約容量

契約電流については、以下(1)および(2)、契約容量については、以下(3)および(4)のとおり定めます。

- (1) 契約電流は、1 年間を通じての最大の負荷を基準として、10 アンペア、15 アンペア、20 アンペア、30 アンペア、40 アンペア、50 アンペアまたは 60 アンペアのいずれかとし、以下のいずれかに従い決定します。ただし、いずれの場合も必要に応じて、1 年間を通じての最大の負荷を基準

として、お客さまから申し出ていただく契約電流の値等に決定することがあります。

- ① 他の小売電気事業者から当社へ契約を切り替える場合は、原則として、需給開始時点ごとに設定されている契約電流の値とします。ただし、需給開始時点ごとに設定されている契約電流の値が不明の場合は、他の小売電気事業者との契約終了時点の契約電流の値を引き継ぐことや、当社指定の値とすることがあります。
- ② 引越し（転入）等の理由で、新たに電気の需給を開始する場合は、原則として、需給開始時点ごとに設定されている契約電流の値とします。ただし、需給開始時点ごとに設定されている契約電流の値が不明の場合は、当社指定の値とすることがあります。
- ③ 当社の他の電気料金メニューまたは他の契約種別の電気需給契約から、ハジメテオクトパスに切り替える場合は、原則として、需給開始時点ごとに設定されている契約電流の値とします。ただし、需給開始時点ごとに設定されている契約電流の値が不明の場合は、当該他の契約種別の電気需給契約終了時点の契約電流の値を引き継ぐことや、当社指定の値とすることがあります。

(2) 一般送配電事業者は、契約電流に応じて、電流制限器その他の適当な装置を取り付けることがあります。

(3) 契約容量は、1年間を通じての最大の負荷を基準として、以下のいずれかに従い決定します。ただし、いずれの場合も必要に応じて、契約主開閉器の定格電流にもとづき、別表2（契約容量および契約電力の計算方法）により計算された値等に決定することがあります。

- ① 他の小売電気事業者から当社へ契約を切り替える場合は、原則として、需給開始時点ごとに設定されている契約容量の値とします。ただし、需給開始時点ごとに設定されている契約容量の値が不明の場合は、他の小売電気事業者との契約終了時点の契約容量の値を引き継ぐことや、当社指定の値とすることがあります。
- ② 引越し（転入）等の理由で、新たに電気の需給を開始する場合は、原則として、需給開始時点ごとに設定されている契約容量の値とします。ただし、需給開始時点ごとに設定されている契約容量の値が不明の場合は、当社指定の値とすることがあります。

- ③ 当社の他の電気料金メニューまたは他の契約種別の電気需給契約から、ハジメテオクトパスに切り替える場合は、原則として、需給開始時点での使用場所ごとに設定されている契約容量の値とします。ただし、当該他の契約種別の電気需給契約終了時点の契約容量の値を引き継ぐことがあります。
- (4) 契約容量が、(3)ただし書にもとづき、契約主開閉器の定格電流にもとづき計算された値となる場合には、あらかじめ契約主開閉器を設定していただくとともに、当社および一般送配電事業者は、契約主開閉器が制限できる電流を、必要に応じて確認します。

6 電気料金

(1) 基本料金

基本料金は、1か月につき以下のとおりとします。

「使用期間 1日あたりの金額」 × 「当月 1か月の使用期間の日数」

(「当月 1か月の使用期間の日数」は実際に電気を使用された日数ではなく、電気需給約款 14(電気の使用期間)で定める使用期間の日数です。)

ただし、1か月まったく電気を使用しない月の基本料金は、「使用期間 1日あたりの金額」 × 「当月 1か月の使用期間の日数」の金額から半額とします。

使用期間 1日あたりの金額	
契約電流 10 アンペア	6.57 円
契約電流 15 アンペア	9.855 円
契約電流 20 アンペア	13.14 円
契約電流 30 アンペア	19.71 円
契約電流 40 アンペア	26.28 円
契約電流 50 アンペア	32.85 円
契約電流 60 アンペア	39.42 円
契約容量 1 キロボルトアンペアにつき	6.57 円

(2) 電力量料金

1か月の電力量料金は、電気需給約款 14(電気の使用期間) (1)に定める当月の使用電力量により、次のとおりとします。ただし、別表 1(燃料費調整) (1)①によって計算された平均燃料価格が 44,200 円を下回る場合は、別表 1(燃料費調整) (1)④によって計算された燃料費調整額を差し引いたものとし、別表 1(燃料費調整) (1)①によって計算された平均

燃料価格が44,200円を上回る場合は、別表1（燃料費調整）(1)④によって計算された燃料費調整額を加えたものとします。

1キロワット時につき	23.68円
------------	--------

(3) 基本料金と電力量料金との合計が負となる場合の特例

(1)および(2)によって計算された基本料金と電力量料金に加え、付帯メニューが適用される場合でその全てを反映した後の合計が負となるときは、その1か月の料金は、電気需給約款別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって計算された再生可能エネルギー発電促進賦課金のみとします。

(4) 1万円割

電気需給約款、電気料金メニュー定義書にもとづき計算される電気料金を割引します。割引の詳細は別途付則に記載します。

(5) 友達紹介割

電気需給約款、電気料金メニュー定義書にもとづき計算される電気料金を割引します。割引の詳細は別途電気需給約款の付則に記載します。

7 適用期間

- (1) ハジメテオクトパスの適用開始日は、電気需給約款6（電気需給契約の申し込み）に定める電気需給契約の申し込みの場合には、電気需給約款9（電気の需給開始）(1)に定める需給開始日とします。電気需給約款27（他の電気料金メニューへの変更）に定める電気料金メニューの変更の場合には、原則として、当社が変更を承諾した直前の電気の計量日または検針日とします。ただし、お申し込み内容・状況により所定の手続き終了までに時間を要する場合等で、当社が変更を承諾したのちに到来する電気の計量日または検針日となることがあります。
- (2) ハジメテオクトパスの適用期間は、(1)に定める適用開始日から電気需給約款29（お客さまからの電気需給契約の解約）および30（当社からの電気需給契約の解約等）に定める解約日または終了日までとします。

8 契約電流、契約容量または電気料金メニューの変更

- (1) 当社が、お客さまからの契約電流または契約容量の変更のお申し込みを承諾した場合には、変更後の契約電流または契約容量にもとづく基本料金を、お客さまが希望した日から電気料金の計算に適用します。ただ

し、お客さまが新たな電気需給契約の申し込みと同時に、従前の小売電気事業者との契約にもとづく契約電流の変更を希望する場合には、この限りではありません。

- (2) お客さまは、やむを得ない場合を除き、お客さまが契約電流または契約容量を新たに設定もしくは変更した後の計量日または検針日から 1 年目の日が属する月の計量日または検針日まで、契約電流または契約容量を変更することはできません。電気料金メニューの変更についても同様とします。
- (3) 契約電流または契約容量の変更にともない、当社がお客さまに対し、供給条件の説明、契約締結前の書面交付および契約締結後の書面交付を行う場合は、電気需給約款 4(本約款等の変更)(2)および(3)に準じます。

9 ハジメテオクトパスの定義書の変更および廃止

- (1) 当社は、ハジメテオクトパスの定義書を変更する場合には、電気需給約款 4(本約款等の変更)に準じます。
- (2) 当社は、ハジメテオクトパスの定義書を廃止することがあります。この場合、当社はあらかじめ一定期間、廃止のお知らせおよび廃止日を当社ホームページに掲載します。
- (3) ハジメテオクトパスの定義書の廃止にともない、当社がお客さまに対し、供給条件の説明、契約締結前の書面交付および契約締結後の書面交付を行う場合は、電気需給約款 4(本約款等の変更)(2)および(3)に準じます。

10 単位および端数処理

ハジメテオクトパスの定義書において電気料金その他を計算する場合の単位およびその端数処理は、次のとおりとします。

- (1) 契約容量の単位は、1 キロボルトアンペアとし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入します。

付則

1 1万円割

(1) 適用条件

当社は、以下の全ての条件を満たす場合に限り、「1万円割」を適用します。ただし、当社が別途認めた場合はこの限りではありません。

- ① 2021年10月1日以降、新たに当社の電気需給契約のお申し込みをWeb経由または当社指定の方法で行うこと。（なお、当該期間中に当社の電気需給契約をお申し込みいただき、当該期間中に再度同一のお客さまが同一の需要場所の電気需給契約の申し込みをした場合を除く。）
- ② 当社の電気料金メニュー「ハジメテオクトパス」が適用されること。
上記①②にかかわらず、電気の供給開始に必要となる情報を提供いただけない等、電気の供給開始に向けた手続きに支障がある場合、不正な申し込みがあった場合その他当社が不適切と判断した場合は、「1万円割」を適用できないことがあります。

(2) 割引内容、割引期間

当社は(1)適用条件に定める条件を満たすお客様からのお申し込みを承諾した場合には、以下のとおり電気料金を割り引きます。

新たに電気需給契約を開始し、需給開始日から直後の計量日の前日または検針日の前日までの使用期間にもとづく電気料金（以下、「初回の電気料金」といいます。）をお支払いいただき、当社が初回の電気料金のお支払いが完了したことを確認した直後に請求が発生する電気料金（以下、「初回の1万円割対象の電気料金」といいます。）から1万円（税込）を割り引きます。

ただし、初回の1万円割対象の電気料金が、1万円（税込）未満の場合、初回の1万円割対象の電気料金全額を割り引き、1万円（税込）から初回の1万円割対象の電気料金の全額を差し引いた金額（以下、「初回の1万円割残額」といいます。）を、次回に請求が発生する電気料金（以下、「次の1万円割対象電気料金」といいます。）から割り引きます。次の1万円割対象電気料金が初回の1万円割残額未満となる場合、次の1万円

割対象電気料金全額を割り引き、初回の1万円割残額から次回の1万円割対象電気料金を差し引いた金額を次々回の電気料金から割り引きます。以降、計1万円（税込）全額が割り引かれ残額がなくなるまで、上記と同様に割り引きます（以下、上記記載の方法により電気料金からの割引を実施した場合に、1万円（税込）のうち残った金額を、「1万円割残額」といいます。）。

- (3) 電気需給約款29（お客さまからの電気需給契約の解約）や30（当社からの電気需給契約の解約等）にもとづいて当社との電気需給契約が解約または終了となり、電気需給契約の解約日（または終了日）直前の計量日または検針日から解約日（または終了日）の前日までの使用期間にもとづく電気料金（以下、「解約直前の電気料金」といいます。）からその前月分の電気料金支払後の1万円割残額を割り引いた後もさらに1万円割残額が残る場合、その1万円割の残額は解約直前の電気料金の請求日時点で消滅します。
- (4) 当社は、ハジメテオクトパスの定義書9（ハジメテオクトパスの定義書の変更および廃止）にもとづき、ハジメテオクトパスの定義書を廃止する場合があります。ハジメテオクトパスの定義書を廃止する場合で、廃止時点でお客さまの1万円割残額が残っている場合、1万円割残額の取り扱いについて当社ホームページに掲載します。

別表

1 燃料費調整

(1) 燃料費調整額の計算

① 平均燃料価格

原油換算値 1 キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって計算された値とします。

なお、平均燃料価格は、100 円単位とし、100 円未満の端数は、10 円の位で四捨五入します。

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格計算期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格計算期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格計算期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.1970$$

$$\beta = 0.4435$$

$$\gamma = 0.2512$$

なお、各平均燃料価格計算期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格、1 トン当たりの平均液化天然ガス価格および 1 トン当たりの平均石炭価格の単位は、1 円とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入します。

② 燃料費調整単価

燃料費調整単価は、次の算式によって計算された値とします。

なお、燃料費調整単価の単位は、1 銭とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入します。

イ 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 44,200 円を下回る場合

燃料費調整単価

$$= (44,200 \text{ 円} - \text{平均燃料価格})$$

× ((2)の基準単価 ÷ 1,000)

□ 1キロリットル当たりの平均燃料価格が44,200円を上回る場合

燃料費調整単価

= (平均燃料価格 - 44,200円)

× ((2)の基準単価 ÷ 1,000)

③ 燃料費調整単価の適用

各平均燃料価格計算期間の平均燃料価格によって計算された燃料費調整単価は、その平均燃料価格計算期間に対応する燃料費調整単価適用期間に使用される電気に適用します。

各平均燃料価格計算期間に対応する燃料費調整単価適用期間は、次のとおりとします。

ただし、電気需給契約を解約した場合で、解約日がその直前の計量日または直前の検針日が属する月の場合には、燃料費調整単価適用期間は、解約前の計量日の前の計量日から解約前の計量日の前日まで、または解約前の検針日の前の検針日から解約前の検針日の前日までの期間とします。

平均燃料価格計算期間	燃料費調整単価適用期間
毎年1月1日から3月31日までの期間	その年の5月の計量日または検針日から6月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年2月1日から4月30日までの期間	その年の6月の計量日または検針日から7月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年3月1日から5月31日までの期間	その年の7月の計量日または検針日から8月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年4月1日から6月30日までの期間	その年の8月の計量日または検針日から9月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年5月1日から7月31日までの期間	その年の9月の計量日または検針日から10月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年6月1日から8月31日までの期間	その年の10月の計量日または検針日から11月の計量日の前日または検針日の前日までの期間

毎年7月1日から9月30日までの期間	その年の11月の計量日または検針日から12月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年8月1日から10月31日までの期間	その年の12月の計量日または検針日から翌年の1月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年9月1日から11月30日までの期間	翌年の1月の計量日または検針日から2月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年10月1日から12月31日までの期間	翌年の2月の計量日または検針日から3月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年11月1日から翌年の1月31日までの期間	翌年の3月の計量日または検針日から4月の計量日の前日または検針日の前日までの期間
毎年12月1日から翌年の2月28日までの期間（翌年が閏年となる場合は、翌年の2月29日までの期間）	翌年の4月の計量日または検針日から5月の計量日の前日または検針日の前日までの期間

④ 燃料費調整額

燃料費調整額は、その1月の使用電力量に②によって計算された燃料費調整単価を適用して計算します。

(2) 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が1,000円変動した場合の値で、次のとおりとします。

1キロワット時につき	0.232円
------------	--------

(3) 燃料費調整単価等の掲載

当社は、(1)①の各平均燃料価格計算期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格、1トン当たりの平均石炭価格および(1)②によって計算された燃料費調整単価を当社のホームページに掲載します。

2 契約容量および契約電力の計算方法

お客さまが契約主開閉器により契約容量または契約電力を定めることを希望される場合で、当社がその旨を承諾する場合の契約容量または契約電

力は、次により計算します。

- (1) 供給電気方式および供給電圧が交流单相 2 線式標準電圧 100 ボルトもしくは 200 ボルトまたは交流单相 3 線式標準電圧 100 ボルトおよび 200 ボルトの場合

契約主開閉器の定格電流(アンペア)

- × 電圧(ボルト)
- × (1 ÷ 1,000)

なお、交流单相 3 線式標準電圧 100 ボルトおよび 200 ボルトの場合の電圧は、200 ボルトとします。

- (2) 供給電気方式および供給電圧が交流 3 相 3 線式標準電圧 200 ボルトの場合

契約主開閉器の定格電流(アンペア)

- × 電圧(ボルト)
- × 1.732
- × (1 ÷ 1,000)